

日曹 シマージェット[®]

(SIMARJET)

登録番号 第19177号

種類名 テブフェンピラド・BPMCくん煙剤
tebufenpyrad-BPMC

殺虫剤分類 21A, 1A

性状 類白色発煙性中空円板状
外径70mm 内径20mm 高さ22mm 1個75g

有効年限 4年

有効成分 テブフェンピラド 10.0%、BPMC 4.0%

P R T R テブフェンピラド(PRTR・1種) 10.0%
BPMC (PRTR・1種) 4.0%

毒性 医薬用外劇物

包装 (75g×5錠)×10パック×2箱

■特長

- いちご・きゅうり・なすの重要害虫であるハダニ類やアブラムシ類に優れた効果があり、うどんこ病との同時防除ができます。
- いちご・きゅうりのうどんこ病の発生初期に、優れた効果を発揮します。(治療効果)
- くん煙剤なので、ハウス内の湿度を高めず、作物の汚れも少なく、省力防除ができます。

■適用病害虫名及び使用方法

(2020年11月25日現在)

作物名	適用場所	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	テブフェンピラドを含む農薬の総使用回数	BPMCを含む農薬の総使用回数	使用方法
いちご きゅうり なす	温室、 ビニール ハウス等 密閉できる 場所	ハダニ類	くん煙室容積 400m ³ [床面積200m ²] ×高さ2m 当り75g	収穫前日 まで	2回以内	2回以内	2回以内	くん煙
		アブラムシ類 うどんこ病		発生初期	1回	1回	3回以内	
カーネーション		ハダニ類					1回	

⚠ 効果・薬害などの注意

- 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
- 温室・ガラス室・ビニールハウス等、防除しようとする室の戸や窓を閉め、室内の可燃物を取り除いてください。室の容積によって使用量を決め、必要に応じてくん煙箇所を数箇所に分けて配置し、煙が満遍なく行きわたるようにしてください。
- くん煙する場合は、添付のつり具または所定の電気式点火・くん煙装置を使用してくん煙してください。つり具および電気式点火・くん煙装置は栽培作物の高さでつり下げるかまたは不燃性の台などの上のせて使用してください。なお、植物体・可燃物から離れた中央の安全な場所に設置してください。特にビニールなどの被覆材とは60cm以上離れた位置で使用してください。
- 点火は以下のとおりに行ってください。
 - 点火紙を用いる場合
同封の点火紙をつり具の所定の位置に正しく設置しその上に薬剤をのせてから点火紙に点火してください。点火紙を薬剤の上のせて点火すると炎が出るのでさけてください。発煙直後に万一炎が出た場合は吹き消してください。点火後発煙を確認したらくん煙室の外に出てそのまま放置してください。
 - 電気式点火・くん煙装置を使用する場合
装置は水などに濡れないように設置し、電源がオフになっていることを確認のうえ、薬剤を装置の所定の位置に正しく設置した後に通電してください。点火後発煙したら電源のオフを確認し、くん煙室の外に出てそのまま放置してください。発煙直後に万一炎が出た場合においても、再びくん煙室に入らずに、そのまま放置してください。
 - 点火後はくん煙終了時までくん煙室に入らないでください。
- 高温時のくん煙は薬害を生じるおそれがあるので、日中のくん煙はさけ、夕方からくん煙し、翌朝開放してください。
- 室外で強い風が吹いている時は、煙が片寄ってしまい、均一な効果がでにくいので、使用しないでください。
- ハダニ防除剤として使用する場合、連続使用は、ハダニ類の本剤に対する抵抗性を発達させるおそれがあるので、年1回の使用とし、他の殺ダニ剤と輪番で使用してください。
- ハダニ類、アブラムシ類主体の防除に使用し、うどんこ病防除剤として使用する場合は、他のうどんこ病防除剤と体系で使用してください。

9. 定植直後または幼苗・軟弱徒長苗などには薬害を生じるおそれがあるので、使用はさけてください。
10. 蚕に長期間毒性があるので、付近に桑園のある所では使用しないでください。
11. 空袋、空缶は圃場などに放置せず、環境に影響を与えないよう適切に処理してください。
12. 使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

⚠ 安全使用上の注意

13. 医薬用外劇物。取扱いには十分注意してください。使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けてください。
14. 眼に対して刺激性があるので、眼に入らないように注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
15. 点火などの作業の際は、農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼してください。
16. かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
17. くん煙中はハウス内に入らないでください。また、くん煙終了後はハウスを開放し、十分換気した後に入室してください。

水産動植物への影響：水産動植物（魚類、甲殻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、施設内に水産動植物を飼っている水槽等を置かないでください。空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

保管：密封し、火気や直射日光をさけ、食品と区別して、小児の手の届かない冷涼・乾燥した所に、カギをかけて保管してください。盗難・紛失の際は、警察に届け出てください。

-
- 火災時は、適切な保護具を着用し水・消火剤などで消火に努めてください。
 - 漏出時は、保護具を着用し掃き取り回収してください。
 - 移送取扱いは、ていねいに行ってください。
 - 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。空容器は圃場などに放置せず、環境に影響をあたえないよう、適切に処理してください。